

## 大豊町 アクションプログラム実績一覧

作成: 令和5年7月

取組実績については、以下のとおり

## i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 (予定)
戸別訪問の実施件数	0	5	4	33	33	40
ダイレクトメールの送付件数	0	0	0	0	1	5

## ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進

資料編のとおり

## iii) 改修事業者の技術力向上

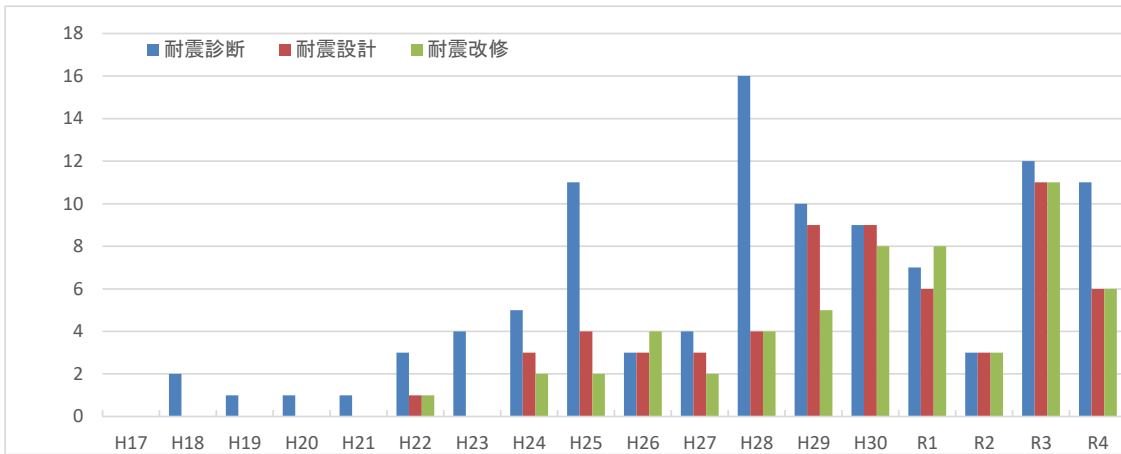
	H30	R1	R2	R3	R4	R5 (予定)
耐震診断士講習会	2	4	2	2	4	3
低コスト工法講習会 (名古屋工業大学高度防災工学センター共催)	2	2	2 (オンライン)	9月~2月 (オンライン)	—	2(対面)、9月~2 月(オンライン)
低コスト工法講習会 (県主催)	—	—	—	—	—	—
事業者登録推進講習会	3	3	0	1	2	2
耐震改修技術学校	3回× 1会場	4回× 1会場	0	0	—	2回× 1会場
耐震補強工事实務講習会	5	—	—	—	—	—

## iv) 一般への周知普及

	H30	R1	R2	R3	R4	R5 (予定)
広報誌等への掲載	9月	11月	4・9月	4・5・9月	4・9・1月	5・9月
庁舎内パネル展示	—	3月	4月	10月	10/25~ 11/2	10月
説明会の実施	—	—	—	7・3月	7月、8月	5月、3月

○耐震改修の実績

(棟数)	H30	R1	R2	R3	R4	R5 (予定)
耐震診断	9	7	3	12	11	
耐震設計	9	6	3	11	6	
耐震改修	8	8	3	11	6	15



○前年度の取組内容

町広報誌への事業掲載、県の耐震に係るパネル及び模型を庁舎内に展示、他事業の関係で説明会を開いた際に耐震事業についても一緒に紹介するなどして、事業の周知に努めた。また、大豊町住宅耐震に関する勉強会及び事業者連携交流会を開き、事業者同士の交流も行った。あと、事業内容の見直しについても検討し、補助対象の拡充や補助金の増額等に着手した。

○見えてきた課題

当町は耐震性の無い家屋が大半を占めるにも関わらず、耐震診断や改修をしたいとの申請が少ない。古い家屋ばかりなので自己負担金も相応に高額となることや、まだまだ補助事業について認知されていないことも原因として考えられる。また、改修するくらいなら転出を選ぶ者もいるようだ。

○今年度の取組内容

耐震診断を無料化した影響か、既に多くの補助申請が届いている。今後は診断から改修までの流れをよりスムーズに処理できるよう対応していくとともに、委託業者との連携も強化していきたい。

